

平成26年度 岸和田市指定管理者モニタリングチェックシート

1. 基本情報

産業・観光施設(産業会館・だんじり会館・まちづくりの館・岸和田城・二の丸広場観光交流センター)

施設名	岸和田だんじり会館
所在地	岸和田市本町11番23号
指定管理者名	岸和田市観光振興協会
公募/非公募の別	公募
指定管理期間	5年
指定管理料	62,997,000円
施設所管課名	産業振興部観光課

2. 事業報告書の概要

管理業務の実施状況	協会職員及び各フロアに配置している委託業務員による館内案内、誘導、監視を行っている。委託業務員間において無線機による連絡など、非常時に即応可能な体制を組んでいる。また、監視カメラを導入し、館内の総合的管理を行い、人身事故等のトラブルを未然に防止するための体制を組んでいる。 一般の来館者への対応はもちろんのこと、階段昇降機やハンディキャップ用トイレ、おむつ交換台を設置し、車いすやベビーカーの貸出しなど、社会的弱者への配慮を心がけている。また、安全かつ安心して快適な環境づくりのため、職員が施設内だけでなく施設周辺を開館前に清掃するなどの取り組みを行い、地域コミュニティの構築に努めている。
運営業務の実施状況	サービス向上の取り組みとして、岸和田ボランティアガイドを基本的に土日祝に常駐させ、施設及び城周辺の観光及び文化スポットの案内を実施している。館内従業員には法被を着用させ、館内案内等を行うことにより、来館者に祭さながらの雰囲気を提供している。売店では、だんじりグッズや地域の特産品を展示・販売しており、また地元企業の協賛による提灯広告を行い、地域の産業振興及び観光振興に寄与している。 誘客事業としては、ミニだんじりの製作実演や工作教室、だんじり囃子の継承イベント等を実施している。また、大阪府等との連携によるだんじり彫刻をテーマにした講演会や実演会、本市との連携による「まつり前岸和田城下町」イベント等を実施するなどして誘客に取り組んでいる。
施設の利用状況	利用者数推移(3カ年分記入してください。)
	平成24年度：55,530人 平成25年度：37,045人 平成26年度：36,433人
	入場料収入等推移(3カ年分記入してください。)
	平成24年度：19,696,100円 平成25年度：12,991,800円 平成26年度：12,079,900円
上記推移の理由等	平成24年度までは、連続テレビ小説「カーネーション」の放映による効果等により、利用者数・入場料収入が増加していたが、平成25年度以降は効果が薄れつつある。「だんじり」という他にない資源を活かしたイベントの企画実施や、新規開設した「だんじり会館ホームページ」を最大限に活用するなどして、利用促進を図る必要がある。

3. 前年度モニタリングの結果を受けての取組み状況

前年度のモニタリング結果を受けて、どのような取組みが実施されたか	従来から実施しているイベントはもとより、だんじり写真展や木彫展といったイベントを実施している。また、大阪府などとの連携による「桜のまちあるき魅力満載大阪めぐり」「大坂の陣400年天下一祭」や本市との連携による「まつり前岸和田城下町」「岸和田藩食の宴」など、多種多様なイベントを実施している。 情報発信の強化として、だんじり会館のホームページの新設や取材・撮影に積極的に対応するなど、利用促進への取り組みがなされている。 予算管理については、会計検査を行うとともに、岸和田市観光振興協会総会の場において承認されており、適切な予算執行がなされている。
----------------------------------	---

4. モニタリングチェック

総合評価	個別評価・理由・意見等
A	1 履行確認
	A 法令や協定書等を遵守した管理運営が行われ、事業の実施についても概ね計画どおりの取り組みがなされている。
	2 サービス水準の確認
	A 岸和田ボランティアガイドの常駐(土日祝)や法被を着用しての案内、だんじり会館ホームページの開設等によりサービス水準の向上を図っている。また、車いすやベビーカーの貸出し等、社会的弱者への配慮を行うなど適切なサービスが提供されている。
	3 事業収支の確認
S 適切な予算執行がなされている。	
	総合評価理由・意見等
	全項目において、協定書や仕様書、事業計画書等に沿った適切な管理運営がなされている。 多種多様なイベントの企画実施や「岸ぶら」「だんじり会館ホームページ」などを通じての情報発信、また祭礼団体や「岸和田市観光振興推進会議」参画団体などと連携を図ることにより、より一層効果的な施設運営を行い利用促進につなげていく必要がある。